

2018年11月9日

各 位

オリックス銀行株式会社

## 実質業務純益 121 億円、過去最高額を更新 ～2019年3月期中間決算～

オリックス銀行株式会社（本社：東京都港区、社長：浦田 晴之）の2019年3月期中間期（2018年4月1日～2018年9月30日）の業績は、主力の投資用不動産ローンの伸長や債権流動化の実施により、実質業務純益は前年同期比13.3%増の121億円となりました。

なお、当期純利益を除く、各利益は過去最高額を更新しています。

詳細は、別添資料「[決算概況](#)」および「[決算説明資料](#)」をご覧ください。

### ■ 主な経営指標について

	2017年9月期	2018年9月期	増減額	増減率
経常収益	268億円	273億円	5億円	2.0%
業務粗利益	183億円	197億円	13億円	7.4%
実質業務純益	106億円	121億円	14億円	13.3%
経常利益	114億円	120億円	6億円	5.4%
当期純利益	81億円	80億円	▲1億円	▲0.8%

	2017年9月末	2018年9月末	増減額	増減率
総資産	19,672億円	21,147億円	1,475億円	7.5%
純資産	1,625億円	1,778億円	153億円	9.4%
自己資本比率※	10.7%	10.9%	—	—
リスク管理債権比率	0.28%	0.33%	—	—

※2014年3月期より、国内基準行として新基準（バーゼルⅢ）による計算方法を適用しています。

	2017年9月末	2018年9月末	増減額	増減率
預金残高 (譲渡性預金を含む)	16,933億円	18,514億円	1,581億円	9.3%
貸出金残高	16,206億円	17,322億円	1,115億円	6.8%
信託財産残高	5,789億円	6,098億円	309億円	5.3%

オリックス銀行は、今後も収益基盤の強化およびさらなる企業価値の向上に努め、お客さまに選ばれ続ける銀行を目指してまいります。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>  
経営企画部 船山・高橋 TEL：03-6722-3630